



「チカラがつく」

Point
1

プロの指導を受けながら、自身もプロになれる。

福祉と教育の視点から密度の高い学びを

子ども教育福祉学科は、子どもを含めた全ての人の「ふだん」の「くらし」の「しあわせ」を考えながら、実践をとおして学んでいく学科です。教育・福祉・心理の3つの領域を総合的に学び、乳幼児・児童の発達の支援、その家族や地域を支援する力を身につけます。所属する教員は福祉の視点で教育の研究をしており、学生はその指導を受けながら教育・保育のプロフェッショナルをめざします。

子どもたちの資質・能力を
伸ばす、頼れる保育者をめざす。

保育士＋幼稚園教諭

Nursery Teacher + Kindergarten Teacher

保育士資格と幼稚園教諭一種免許を両方取得することで、保育所や幼稚園、認定こども園、児童福祉施設に通う子どもたちの健やかな成長を見守る、子育て・保育に関わるさまざまな職種を選ぶことができます。



学びのキーワード #保育所 #幼稚園 #児童福祉 #施設保育士 #子育て支援
#保育内容指導法 #社会的養護 #子ども家庭支援の心理学

教育・保育に関する指導法を
幅広く修得した教諭をめざす。

小学校教諭（＋幼稚園教諭）

Elementary School Teacher (+ Kindergarten Teacher)

福祉の考え方を基盤に、子どもたち一人ひとりの特性を大切に、GIGAスクール構想に対応した情報機器を活用することができる、小学校教諭・幼稚園教諭をめざします。



学びのキーワード #小学校 #幼稚園 #学童クラブ #認定心理士 #教育実習
#初頭教科教育法 #教育相談 #教育保育心理学

上記のどちらを選択しても、1年次より専門に関わる授業や、ゼミ・実習等、実践的な科目で学ぶことができます。1,2年次における基礎ゼミでは、さまざまな体験をとおして学ぶ楽しさを経験しながら、主体的・対話的に学びを深めています。3年次には学生一人ひとりが希望する研究について「研究入門ゼミ」で学び、4年次における「卒業研究ゼミ」へとつなげていきます。

公務員試験・教員採用試験の対策を少人数クラスで手厚くサポート

公立保育所の保育士や、小学校教諭（地方公務員試験）等を志望する学生には、受験を視野に入れた特別指導も行っています。例えば、小学校教諭では、論文、個人面接、集団討論、場面指導、模擬授業等、多様な学びを積み上げ、合格につなげています。また、単なる採用試験のためのテクニックの指導ではなく、その学びをとおして人間性も磨き、一流の教師や保育者になることをめざしています。

「チカラがつく」

Point
2

福祉の観点から、子どもにできることを考える。

福祉の学びが自身の個性・強みに

子どもの成長をしっかりと見守り、子どもの想いを受け止め、そして子どもと共に学ぶ喜びを感じ合える。そんな保育士や幼稚園教諭、小学校教諭が求められています。そのため子ども教育福祉学科では、社会福祉に関する学習をベースに保育・教育の基礎的分野の学習を行い、模擬保育や教育実習等の演習・実習につなげます。また、子どもたちの可能性を広げる資格取得にも力を入れています。

一人ひとりの特性を大切にしたい保育者へ 保育士＋幼稚園教諭

保育士、幼稚園教諭の資格免許に加えて、「認定心理士」「幼保英語検定」「リトミック指導者」の資格取得ができます。資格の学修を通じて、保護者の多様な悩みやグローバル化に伴う諸課題への向き合い方、音楽表現の指導方法等、現場に求められるスキルを身につけます。

福祉の考え方を基盤とした教育ができる 小学校教諭（＋幼稚園教諭）

社会福祉学部にある小学校・幼稚園教諭養成課程は全国でも珍しく、福祉の考え方を基盤に、児童の発達や特性を考える力を養います。その上で、必要な各教科目の知識や技能を学び、主体的・対話的で深い学びを支える授業ができる教師、個別最適で子どもの力を引き出す教育ができる教師をめざします。

カリキュラム

卒業基準単位数：124 教養的科目：24 専門科目：100

※2023年4月1日入学者の場合。

	1年次	2年次	3年次	4年次
	子どもと社会に関する理論的背景を学ぶ 教育・福祉・心理に関する理論を学び、保育や教育の考え方や内容について専門知識を修得します。	実習に向けて実践力を養う 保育・教育現場の多様なニーズに対応されるよう内容を理解し、具体的な指導法を学び実践力を養います。	実習をとおして、自らの資質を高める 保育・教育現場での実習に取り組みながら、体験的に学び、ふりかえり、保育者・教諭としての資質を高めます。	進路に向けての準備 卒業研究に着手 それぞれの進路に向けて、採用試験対策や就職活動をしながら、ゼミナールで卒業研究をまとめます。
必修科目	・学修の基礎Ⅰ・Ⅱ → 基礎英語Ⅰ・Ⅱ ・基礎英会話Ⅰ・Ⅱ → 教育学の基礎 ・子ども家庭福祉 → 教育保育心理学 ・基礎ゼミⅠ → 教職概論	・基礎ゼミⅡ ・教育の方法と技術[ICT活用を含む] ・教育課程	・研究入門ゼミⅠ・Ⅱ	・卒業研究ゼミⅠ・Ⅱ
選択科目	・哲学Ⅰ・Ⅱ → 仏教哲学Ⅰ・Ⅱ ・歴史学Ⅰ・Ⅱ → 文学Ⅰ・Ⅱ ・社会学Ⅰ・Ⅱ → 日本国憲法 ・法学 → 心理学Ⅰ・Ⅱ ・経済学Ⅰ・Ⅱ → 統計論 ・自然科学論Ⅰ・Ⅱ → 政治学Ⅰ・Ⅱ ・データサイエンス入門 → 生物学 ・情報処理の基礎Ⅰ・Ⅱ ・ドイツの言語と文化Ⅰ・Ⅱ ・フランスの言語と文化Ⅰ・Ⅱ ・中国の言語と文化Ⅰ・Ⅱ ・コリアの言語と文化Ⅰ・Ⅱ ・健康・スポーツ科学 ・スポーツ実習Ⅰ・Ⅱ ・キャリア開発基礎講座Ⅰ・Ⅱ ・社会福祉の入門 → 社会福祉の歴史 ・仏教文化論 → バイオエシックス ・英語文獻講読 → 社会福祉 ・社会的養護 → 保育学 → 保育者論 ・乳児保育Ⅰ・Ⅱ → 生涯発達心理学 ・国語 → 社会 → 算数 ・理科 → 音楽 → 初等図画工作 ・英語 → 領域[健康] → 領域[環境] ・領域[音楽] → 領域[表現・音楽] ・領域[表現・造形] ・保育内容の理解と方法[音楽Ⅰ] ・保育内容の理解と方法[造形] ・小学校唱歌の理解と指導法 ・仏教保育 → 手選入門演習 ・音楽療法 → 海外福祉事情	・時事英語Ⅰ・Ⅱ → 実践英会話Ⅰ・Ⅱ ・仏教社会福祉 → 学修の基礎Ⅱ ・社会的養護演習 → 子ども家庭支援論 ・特別支援の保育Ⅰ・Ⅱ ・子どもの保健 ・子ども理解と支援演習 ・特別支援教育 → 生活 → 家庭 ・初等保育 → 領域[人間関係] ・保育内容概論 → 子どもの健康と安全 ・保育内容の指導法[健康] ・保育内容の指導法[環境] ・保育内容の指導法[言語] ・保育内容の指導法[表現・造形] ・保育内容の指導法[音楽] ・保育内容の理解と方法[身体表現] ・保育内容の理解と方法[音楽Ⅱ] ・保育内容の理解と方法[言語表現] ・初等教科教育法[国語] ・初等教科教育法[社会] ・初等教科教育法[算数] ・初等教科教育法[理科] ・初等教科教育法[音楽] ・初等教科教育法[図画工作] ・初等教科教育法[英語] ・保育所実習Ⅰの指導 → 保育所実習Ⅱ ・子ども発達とソーシャルワーク ・子ども支援とコミュニティ ・保育英語 → 地域福祉論 ・障害者福祉論 → 高齢者福祉論 ・心理学演習Ⅰ・Ⅱ → 臨床心理学Ⅰ ・心理学研究法 ・社会心理学 ・カウンセリングⅠ・Ⅱ	・キャリア開発基礎講座Ⅲ ・子どもの食と栄養Ⅰ・Ⅱ ・子ども家庭支援の心理学 ・教育制度論 ・子育て支援 ・保育の計画と評価 ・保育内容の指導法[人間関係] ・子ども文化演習 ・子育て支援 ・初等教科教育法[生活] ・初等教科教育法[家庭] ・初等教科教育法[体育] ・道徳の理論と指導法 ・特別活動の指導法 ・生涯・進路指導 ・教育相談 ・総合的な学習の時間の指導法 ・保育所実習Ⅱの指導 ・保育所実習Ⅱ ・施設実習Ⅰの指導 ・施設実習Ⅱ ・施設実習Ⅲの指導 ・幼稚園実習Ⅰ ・小学校教育実習Ⅱの指導 ・小学校教員実習 ・社会保険論 ・臨床心理学Ⅱ ・心理学研究法Ⅱ ・社会心理学 ・カウンセリングⅠ・Ⅱ	・保育・教職実践演習[幼・小] ・幼稚園実習Ⅱの指導 ・幼稚園実習Ⅱ ・家族心理学

※学部間相互履修制度がある学部もあります。詳細は各学部へお問い合わせください。 ※カリキュラムは変更される場合があります。

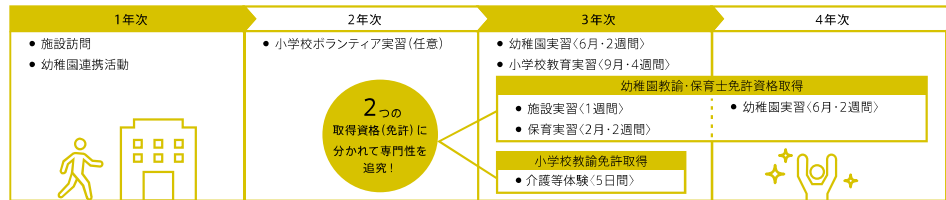
「チカラがつく」

Point
3

実習を多く取り入れ、体験して学ぶカリキュラム。

4年間で着実に現場力を鍛える

1年次には全員が施設訪問を体験し、2年次には任意で小学校ボランティア実習を履修。3年次には幼稚園実習、小学校教育実習、施設実習や保育実習等、本格的に現場の感覚を磨くことができます。その後、幼稚園教諭・保育士免許資格取得、小学校教諭免許取得を予定している学生別に、実践力を鍛えるカリキュラムを組んでいます。



大学で遊ぶことが学びにつながる

広々とした、自然豊かな熊谷キャンパスで保育や教育の学びを深められるのも、立正大学の特徴です。本学科では、まずは学生自身で触れて、それから知識として学んでいく、「体験」を中心としたカリキュラムを組んでいます。「遊び」と「学び」はつながっています。遊びながら学び、遊びを学問し、研究へつなげる。自らが子どもになった気分で、楽しみながら学べる環境が用意されています。



VOICE

学生インタビュー

憧れの先生になれるよう、 できることにはドンドン挑戦したい。

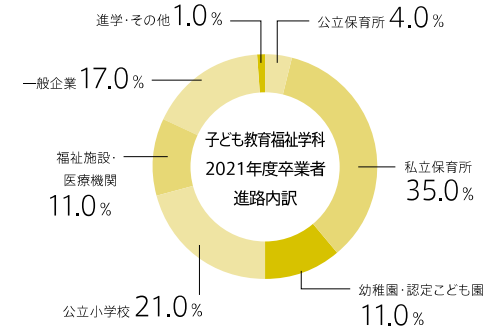
幼稚園の頃に担任だった先生に憧れ、子どもと関わる仕事がしたいとずっと思っていました。そのため習っていたピアノも、リトミック指導者資格の取得というかたちで生かせると思い、条件にピッタリだった立正大学に進学しました。1年次には熊谷キャンパスで花や鳥や虫、時には四葉のクローバーを探したり、身近な植物から子どものおもちゃをつくらしたり、子どもの立場になって楽しく豊かな経験を積むことができました。2年次には教育指導案を考えるために、紙芝居を読んだり、手遊びや言葉遊びをしたりと、教える立場になって学修目的を考える経験を積むことができました。3年次からは本格的な実習が始まるので、立正大学で培った「相手も自分も楽しく」学ぶことを忘れずに、子どもたちに接していきたいと思っています。この先生といると楽しい!いつもワクワクさせてくれる!そんな、私が憧れた先生みたいになれるよう、これからも実習にボランティアに資格取得に、挑戦を続けていきます。

社会福祉学部 子ども教育福祉学科 関東第一高等学校出身

子ども教育福祉学科独自の就職サポート

専門職から公務員まで 幅広いサポート体制

本学科では専門職が主な就職先となるため、独自の就職サポートが学科全体、各ゼミで実施されています。教員が持つ専門職のネットワークからさまざまな園や施設を紹介し、就職をサポートしています。さらに希望者には「公務員試験対策講座」が開講されており、公務員をめざす学生同士で切磋琢磨しながら学んでいます。また、児童福祉施設への就職の推薦制度も用意されています。



卒業論文テーマ

- 幼児期の運動経験と成人期の運動意識の関係
- 性的指向に対する意識からみるマジョリティとマイノリティの構造
- 小1フロブレンに対応する就学前教育と小学校教育の在り方
- 日本と外国の文化におけるヒトの共存について - 海外経験者のインタビューの分析 -
- 初期社会科を今に活かす～昭和22年の指導から学べる指導法について～
- 乳幼児期の子育てが子どもの人格形成に与える影響について
- 子ども食堂における現状と課題について
- 小学校における専科教員による授業の現状 - 音楽科の課題と展望を中心に -
- 幼児の他者との意思相違場面における解決に向けた方略 - 4歳児を中心に -
- 障害児を育てる家族の障害受容
- 写真絵本・謎解き絵本の視覚的効果と演出の研究

免許・資格

- | | | |
|--|--|--|
| <p>【教員免許・保育職】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 保育士 ■ 幼稚園教諭一種免許状 ■ 小学校教諭一種免許状 ■ 学校図書館司書教諭 | <p>【心理関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 認定心理士 <p>【福祉専門職】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 社会福祉主事(任用資格) ■ 児童福祉司(任用資格)* ■ 児童指導員(任用資格) | <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 社会教育主事(任用資格) ■ 幼保英検 ■ リトミック指導者資格 ■ 図書館司書 ■ 博物館学芸員(任用資格) |
|--|--|--|

詳しくはP.16～P.18へ

進路・将来像

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ■ 保育士 ■ 幼稚園教諭 ■ 小学校教諭 ■ 児童養護施設職員 ■ 社会福祉施設職員 ■ 児童相談所職員 ■ 官公庁 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 公務員(福祉職) ■ 福祉NGO・NPOスタッフ ■ 国際福祉団体スタッフ ■ 児童書・教育図書関連出版社 ■ 子ども・ベビー産業関連企業 ■ 民間企業全般 ■ 大学院進学 等 |
|---|--|

詳しくはP.34へ